



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シンニッタン
 コード番号 6319 URL <http://snt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 橋本 諭
 (氏名) 小林 謙治

TEL 044-200-7812

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,186	25.6	295	22.0	457	29.4	339	46.4
23年3月期第1四半期	4,129	85.7	242	—	353	—	232	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 354百万円 (32.1%) 23年3月期第1四半期 268百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	13.01	—
23年3月期第1四半期	8.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	32,640	22,192	67.7
23年3月期	32,390	22,103	68.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 22,112百万円 23年3月期 22,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年3月期の期末配当予想額につきましては、業績の状況や経営環境の先行きが不透明であることから、未定としております。配当予想額の開示が可能になった時点で速やかに開示いたします。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,900	17.4	650	△8.3	950	5.8	600	3.1	22.97
通期	19,900	10.1	1,450	△6.3	1,900	△3.1	1,150	△21.7	44.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	28,998,691 株	23年3月期	28,998,691 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,875,095 株	23年3月期	2,875,165 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	26,123,543 株	23年3月期1Q	26,123,590 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(以下「当第1四半期」という。)におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響によるサプライチェーンの寸断や福島第一原子力発電所事故を契機とした電力供給問題など一時生産活動の停滞が生じましたが、海外では新興国の堅調な地合いが続き概ね順調に推移しました。しかしながら、従来、世界の景気を長らく牽引してきた中国市場での金融引締めによる経済成長の鈍化、また、欧米市場における財政問題の拡大など、海外での景気の不安材料や、急激な円高・電力供給問題他景気の低迷要因があり、景気の先行きは不透明な状況となりました。

このような状況下、当社とその連結企業(以下「当社グループ」という。)の当第1四半期の売上高は主力の鍛造事業をはじめ各事業ともに全体としては堅調に推移し、51億86百万円と前年同四半期比10億56百万円(25.6%)の増収、経常利益は4億57百万円と前年同四半期比1億4百万円(29.4%)の増加、四半期純利益は当四半期において特別損益で投資有価証券売却益を計上し前年同四半期比1億7百万円(46.4%)増加の3億39百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主要事業である鍛造事業は、国内の主要顧客である自動車産業において東日本大震災ならびにサプライチェーン問題等の影響を受け一時的に受注が減少しましたが、建設機械産業においては当第1四半期においても引続き堅調な状況が続き、売上高は、前年同四半期に比べ7億51百万円増加の42億24百万円となりました。

仮設機材の販売・リースを行う建機事業は、建設業界での民間設備投資や不動産市況の低迷により建設工事の減少が基調にありますが、震災を機に建設需要に一部動きも見られ、売上高は、前年同四半期に比べ1億24百万円増加の3億78百万円となりました。

金属製パレットの製造販売を中心とした物流事業は、国内外における得意先の自動車生産が比較的堅調であったことと受注活動の強化により、売上高は、前年同四半期に比べ1億79百万円増加の5億48百万円となりました。

不動産事業の売上高は、前年同四半期に比べ1百万円増加の34百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2.8%増加し、182億41百万円となりました。これは、現金及び預金が2億90百万円増加、受取手形及び売掛金が3億32百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.7%減少し、143億99百万円となりました。これは、有形固定資産が1億11百万円減少、投資その他の資産が1億38百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ0.8%増加し、326億40百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3.1%増加し、71億35百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億29百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1.6%減少し、33億11百万円となりました。これは、長期借入金が68百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ0.4%増加し、221億92百万円となりました。これは、利益剰余金が78百万円増加、為替換算調整勘定が61百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より2億90百万円増加し、89億36百万円となりました。

各活動のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、2億42百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益6億50百万円計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加額は、3億50百万円となりました。これは、主に投資有価証券の売却等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、3億28百万円となりました。これは、主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当年度の連結業績予想については、平成23年7月7日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,646,121	8,936,852
受取手形及び売掛金	4,303,860	4,635,898
有価証券	428,640	228,686
製品	1,859,618	1,813,933
半製品	135,408	91,175
仕掛品	798,379	925,018
原材料及び貯蔵品	634,919	608,117
その他	938,384	1,005,283
貸倒引当金	△3,624	△3,894
流動資産合計	17,741,708	18,241,072
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,435,720	4,438,581
その他(純額)	5,121,365	5,007,165
有形固定資産合計	9,557,085	9,445,746
無形固定資産		
	19,148	19,111
投資その他の資産		
投資有価証券	2,743,658	2,625,440
その他	3,375,532	3,355,748
貸倒引当金	△1,047,007	△1,047,007
投資その他の資産合計	5,072,183	4,934,181
固定資産合計	14,648,417	14,399,038
資産合計	32,390,125	32,640,110

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,803,504	5,033,229
短期借入金	1,202,022	1,208,432
未払法人税等	460,960	368,587
賞与引当金	99,478	187,482
その他	354,642	337,417
流動負債合計	6,920,608	7,135,149
固定負債		
長期借入金	2,430,637	2,362,375
退職給付引当金	262,115	283,666
役員退職慰労引当金	565,072	569,594
その他	108,188	96,362
固定負債合計	3,366,013	3,311,999
負債合計	10,286,622	10,447,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,256,723	7,256,723
資本剰余金	6,872,895	6,872,872
利益剰余金	10,628,271	10,706,924
自己株式	△1,846,971	△1,846,926
株主資本合計	22,910,918	22,989,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	227,213	177,407
為替換算調整勘定	△1,116,075	△1,054,741
その他の包括利益累計額合計	△888,861	△877,334
少数株主持分	81,446	80,703
純資産合計	22,103,503	22,192,962
負債純資産合計	32,390,125	32,640,110

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,129,272	5,186,087
売上原価	3,643,411	4,634,731
売上総利益	485,860	551,356
販売費及び一般管理費		
従業員給料	45,748	47,084
運賃	59,776	78,791
その他	137,856	129,626
販売費及び一般管理費合計	243,381	255,502
営業利益	242,478	295,853
営業外収益		
受取利息	2,737	7,044
受取配当金	36,567	37,184
作業くず売却益	100,788	132,149
その他	24,176	28,244
営業外収益合計	164,270	204,622
営業外費用		
支払利息	21,147	14,199
退職給付費用	17,364	17,364
その他	14,903	11,560
営業外費用合計	53,415	43,124
経常利益	353,333	457,351
特別利益		
投資有価証券売却益	—	198,850
受取保険金	23,071	—
特別利益合計	23,071	198,850
特別損失		
固定資産処分損	124	—
保険解約損	—	5,810
特別損失合計	124	5,810
税金等調整前四半期純利益	376,281	650,391
法人税、住民税及び事業税	139,963	306,441
法人税等調整額	1,086	1,028
法人税等合計	141,050	307,469
少数株主損益調整前四半期純利益	235,230	342,922
少数株主利益	3,140	3,034
四半期純利益	232,090	339,888

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主利益	3,140	3,034
少数株主損益調整前四半期純利益	235,230	342,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122,089	△49,806
為替換算調整勘定	155,143	61,333
その他の包括利益合計	33,054	11,527
四半期包括利益	268,285	354,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261,982	350,209
少数株主に係る四半期包括利益	6,303	4,240

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	376,281	650,391
減価償却費	323,893	272,719
負ののれん償却額	△7,127	△7,127
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,017	269
受取利息及び受取配当金	△39,304	△44,229
支払利息	21,147	14,199
賞与引当金の増減額 (△は減少)	66,475	88,003
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,422	21,551
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,216	4,522
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△198,850
売上債権の増減額 (△は増加)	△547,697	△319,707
有形固定資産処分損益 (△は益)	124	—
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△55,325	△3,865
仕入債務の増減額 (△は減少)	443,960	215,552
その他	59,958	△80,894
小計	650,198	612,536
利息及び配当金の受取額	39,304	44,229
利息の支払額	△21,147	△14,199
法人税等の支払額	△85,801	△399,980
営業活動によるキャッシュ・フロー	582,554	242,585
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△203,509	△203,686
有価証券の売却による収入	203,461	403,640
有形固定資産の取得による支出	△106,630	△136,240
投資有価証券の売却による収入	—	233,500
その他	△1,069	52,949
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,747	350,162
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△44,522	△61,852
配当金の支払額	△78,370	△261,235
少数株主への配当金の支払額	△3,307	△4,984
自己株式の売却による収入	—	21
自己株式の取得による支出	△26	—
その他	△490	△490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,717	△328,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	46,494	26,523
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	394,584	290,730
現金及び現金同等物の期首残高	6,452,246	8,646,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,846,830	8,936,852

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	3,472,888	254,210	368,587	33,586	4,129,272
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,472,888	254,210	368,587	33,586	4,129,272
セグメント利益又は損失 (△)	264,963	△ 11,584	62,347	16,260	331,987

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	331,987
全社費用 (注)	△ 89,508
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	242,478

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,224,590	378,288	548,347	34,861	5,186,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,224,590	378,288	548,347	34,861	5,186,087
セグメント利益	284,393	14,696	62,174	17,719	378,984

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	378,984
全社費用 (注)	△ 83,130
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	295,853

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
該当事項はありません。